

第13回長岡アジア映画祭

第10回長岡インディーズムービーコンペティション

審査結果報告

この度は、ご応募いただきまして誠にありがとうございました。61本の応募作品の厳正なる審査の結果は下記の通りとなりました。惜しくも選にもれた方、来年もご挑戦下さいます様よろしくお願いたします。

受賞	作品名	監督	
グランプリ	「三河島ジャンケンポン」	朴 美和	(22 東京)
準グランプリ	「家族日和」	下倉 功	(44 千葉)
準グランプリ	「博士の部屋」	赤羽 健太郎	(30 東京)
審査員特別賞	「パンとキリスト」	山崎 都世子	(33 大阪)

最終審査について

日時 2008年8月17日(日) 10:00~18:00

場所 長岡商工会議所 3階会議室

ゲスト審査員

小林 茂	映画監督
井上 朗子	にいがた映画塾代表、映像作家
東條 政利	映画監督
五藤 利弘	映画監督
ビューラ ヨールグ	長岡造形大学 教授
杉田 愉	映画監督

審査員

菅野 勝一(第13回長岡アジア映画祭実行委員長)、他
司会 関矢 茂信(市民映画館をつくる会 事務局長)

最終審査に残った他の作品

作品名	監督	
「ほらね」	川西歩美	(34 大阪)
「アンブレイラ」	内藤 瑛亮	(25 東京)
「南京との再会 一時代の河をさかのぼる旅」	湯本雅典	(53 東京)
「好きすぎて、眠れない」	青木克齊	(28 千葉)
「走馬燈」	逢野将彰	(34 東京)
「透視せよ! タケオ」	佐藤広一	(30 山形)
「Loved Letter」	横山善太	(25 愛知)
「しましまちゃん」	伊羅子政代	(25 群馬)

審査評については8月末までにホームページに掲載する予定です。

事前審査につきましては、長岡アジア映画祭実行委員会により行いました。

表彰式・作品上映

日時 2008年9月15日(月・祝)16:10よりの「長岡産ムービー産地直送+第10回長岡インディーズムービーコンペティション」の中で行なわれます。(詳細については下記にお問い合わせ下さい。)

場所 長岡リリックホール

皆様方には挙ってご来場下さることをお待ち申し上げます。(入場無料)

〒940-0066 新潟県長岡市東坂之上町2-2-2 スズランビル4F
TEL/FAX 0258-33-1231

市民映画館をつくる会 会長 高橋 芳昭

長岡アジア映画祭実行委員長 菅野 勝一

2008年8月吉日